

ADVANTEST®



2024年度（2025年3月期） 第2四半期 決算説明会

2024年10月30日
株式会社アドバンテスト

ご注意

会計基準について

- 本プレゼンテーション資料に記載されている実績や見通し数値は、国際会計基準（IFRS）に基づいて作成しています。

将来の事象に係る記述に関する注意

- 本プレゼンテーション資料およびアドバンテスト代表者が口頭にて提供する情報には、将来の事象についての、当社の現時点における期待、見積りおよび予測に基づく記述が含まれております。これらの将来の事象に係る記述は、当社における実際の財務状況や活動状況が、当該将来の事象に係る記述によって明示されているものまたは暗示されているものと重要な差異を生じるかもしれないという既知および未知のリスク、不確実性その他の要因が内包されており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。

本資料の利用について

- 本プレゼンテーション資料に記載されている情報は、各国の著作権法、特許法、商標法、意匠法等の知的財産権法その他の法律及び各種条約で保護されています。事前に当社の文書による承諾を得ない限り、法律によって明示的に認められる範囲を超えて、これらの情報を使用（改変、複製、転用等）することを禁止します。

サマリー

FY24 2Q業績

- 売上高/営業利益/当期利益： 四半期ベースで過去最高を記録
 - ✓ 部材調達および製品供給能力の確保に努め、AI関連の高性能半導体向けの旺盛なテスト需要に対応

FY24 見通し

- FY24 2Qの実績に基づき、通期業績予想を上方修正
 - ✓ HPC/AI関連半導体向けの旺盛なテスト需要が継続する見通し
 - ✓ HPC/AI関連以外の市場向け半導体テスト需要は、依然として回復に遅れ

自己株式の取得

- 株主還元と資本効率向上のため、500億円または900万株を上限とする自己株式取得を実施予定

2024年度第2四半期 決算報告

経営執行役員 CFO & CSO (Chief Strategy Officer)

経営戦略本部長

三橋 靖夫

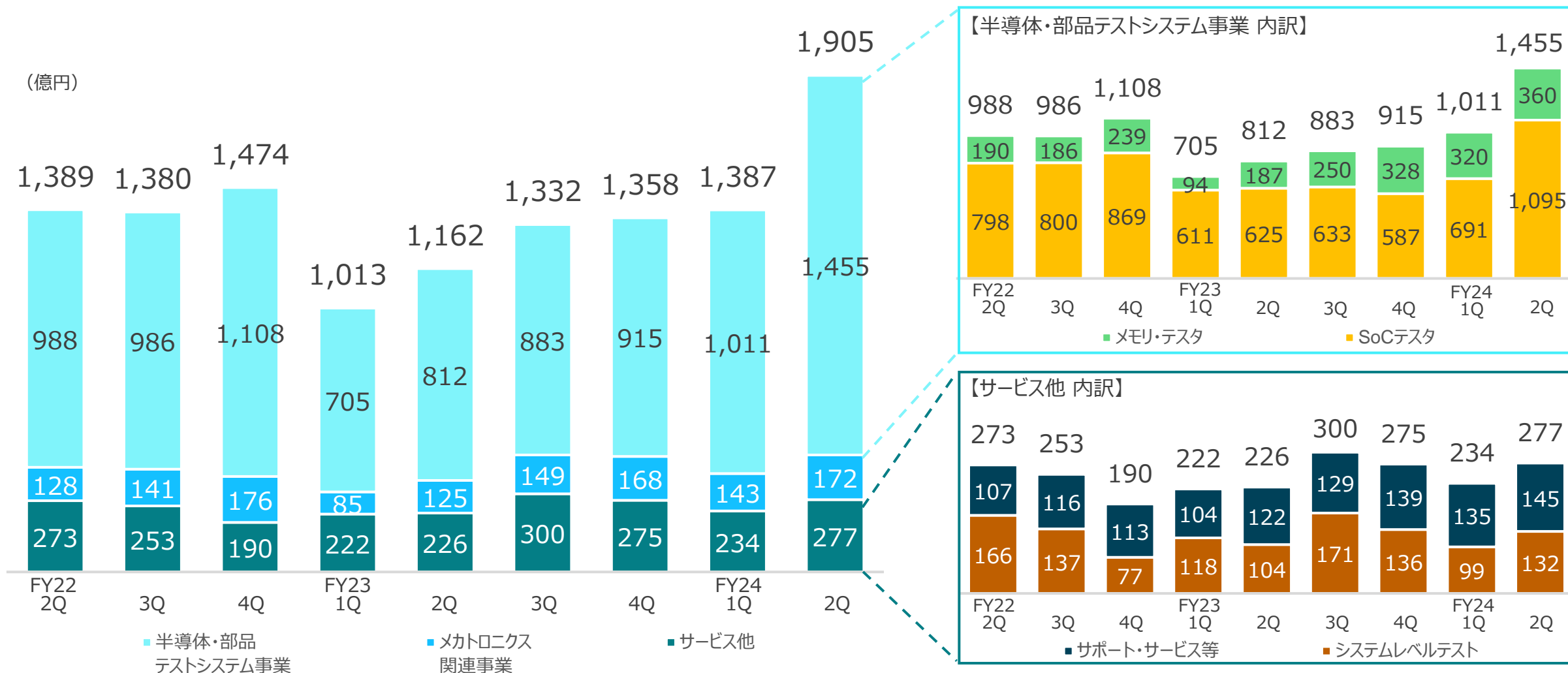
四半期業績推移

(億円)

	FY23				FY24						
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q		前期比		前年同期比	
						予想	実績	増減額	増減率	増減額	増減率
売上高	1,013	1,162	1,332	1,358	1,387	1,533	1,905	+518	+37.3%	+742	+63.8%
売上総利益	510	580	674	696	769	-	1,101	+332	+43.2%	+520	+89.6%
売上総利益率	50.3%	49.9%	50.6%	51.3%	55.4%	-	57.8%	+2.4pts		+7.9pts	
営業利益	143	210	268	195	313	357	636	+322	2.0倍	+425	3.0倍
営業利益率	14.1%	18.1%	20.1%	14.4%	22.6%	23.3%	33.4%	+10.8pts		+15.3pts	
税引前四半期利益	130	203	263	186	319	356	607	+288	+90.2%	+404	3.0倍
四半期利益	92	167	212	152	239	267	454	+216	+90.5%	+287	2.7倍
四半期利益率	9.1%	14.4%	15.9%	11.2%	17.2%	17.4%	23.9%	+6.7pts		+9.5pts	
為替レート	1米ドル	135円	142円	149円	147円	153円	140円	154円	1円 円安		12円 円安
	1ユーロ	146円	156円	159円	159円	165円	155円	168円	3円 円安		12円 円安
1株当たり配当額*1	-	16.25円 (65円)	-	18円	-	19円	19円	-		+2.75円	

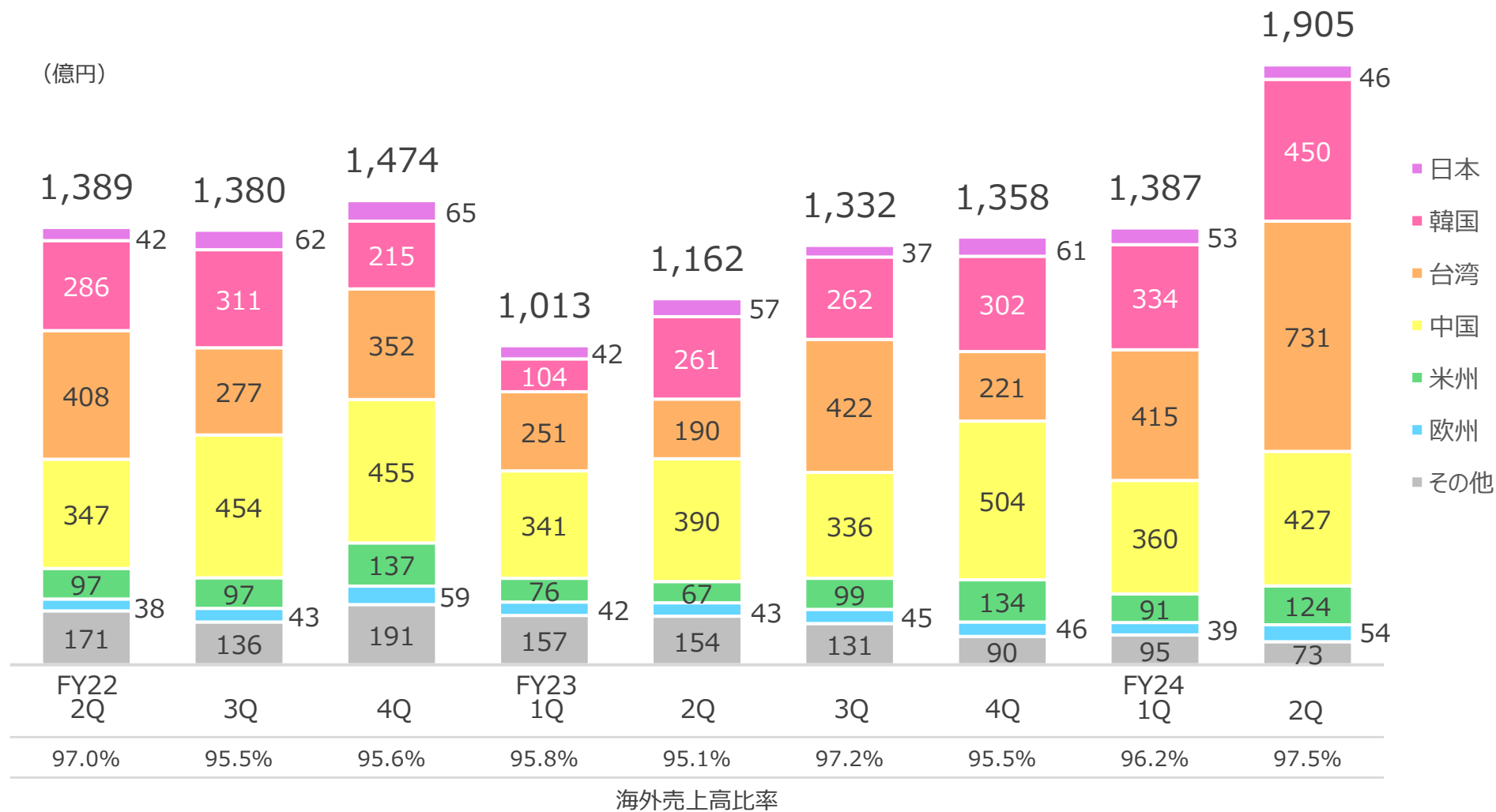
*1:当社は、2023年10月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。上記1株当たり配当金はFY23期首に株式分割が行われたと仮定しての数値を記載しています。
(カッコ内は分割前の値)

四半期売上高 事業セグメント別

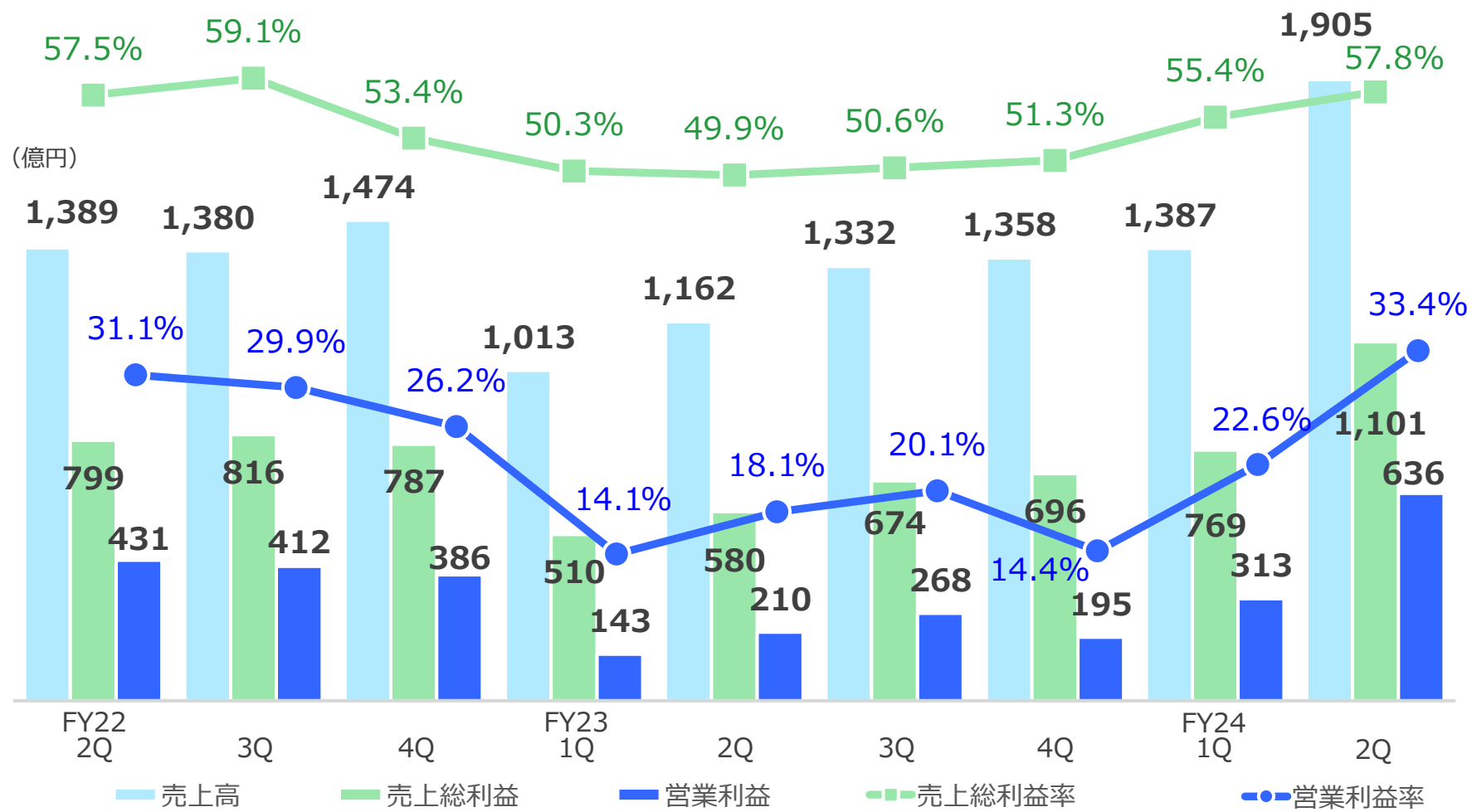


*合計にはセグメント間の内部取引の消去分が含まれます

四半期売上高 地域(出荷先)別



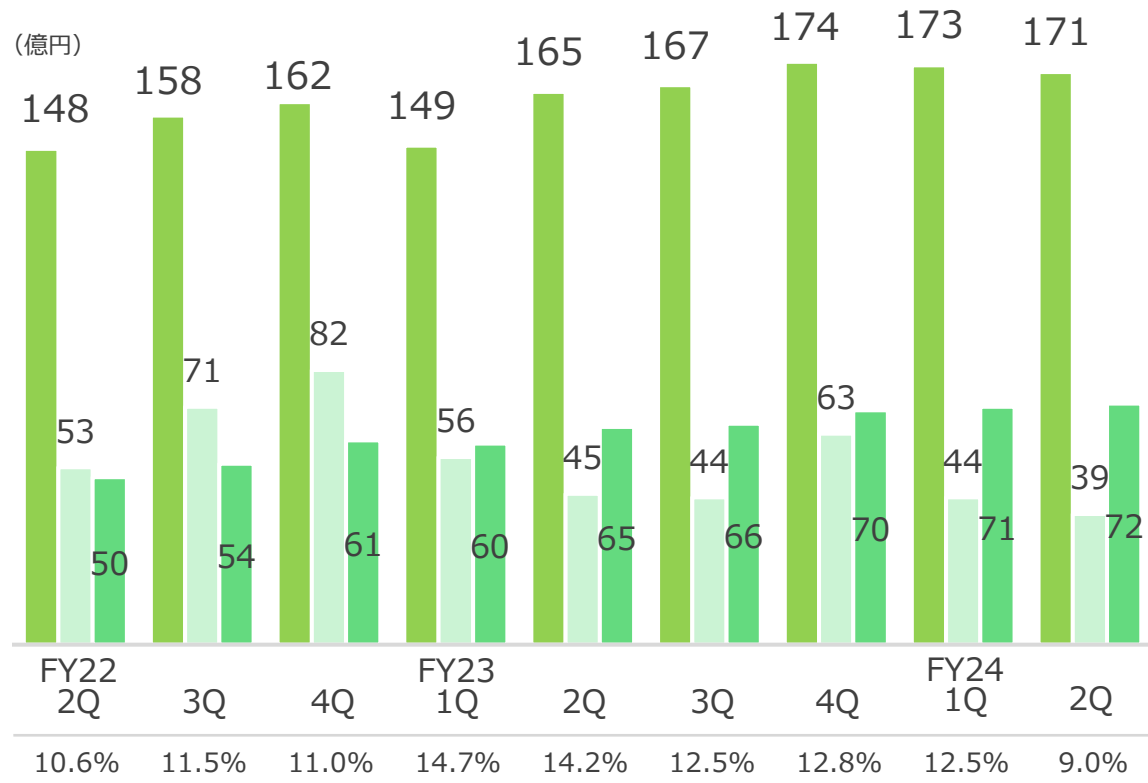
売上高/売上総利益/営業利益



投資等/キャッシュ・フロー

<投資等>

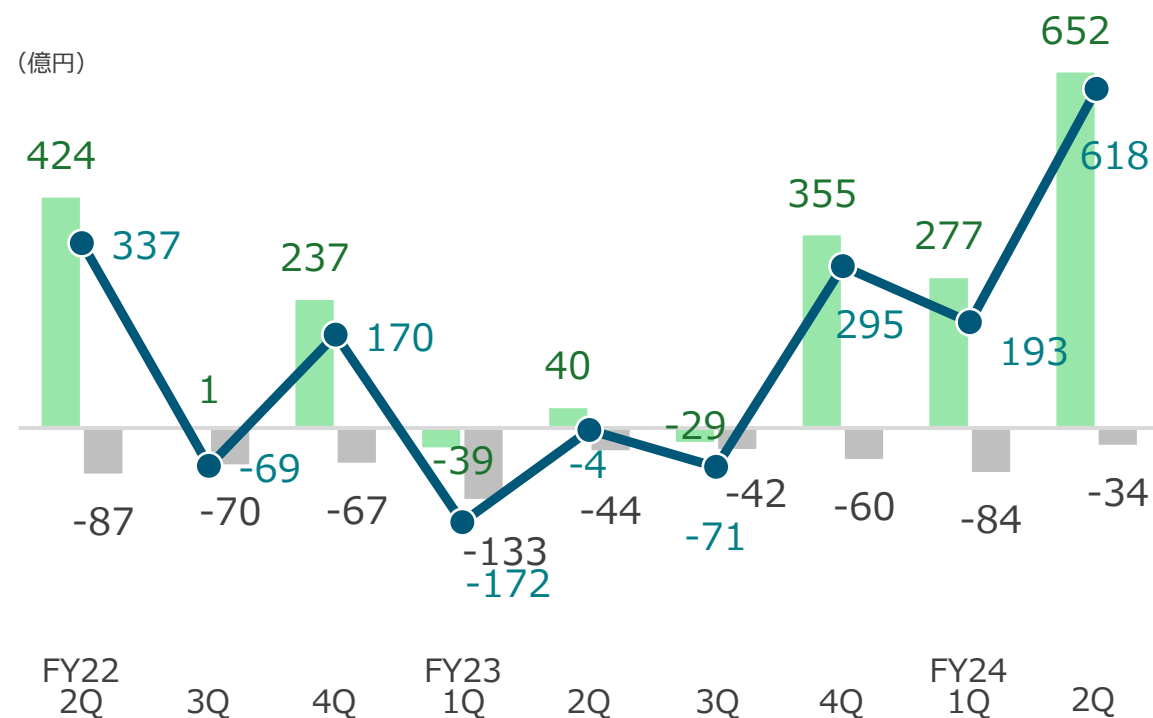
- 研究開発費
- 設備投資
- 減価償却費



研究開発費売上高比率

<キャッシュ・フロー>

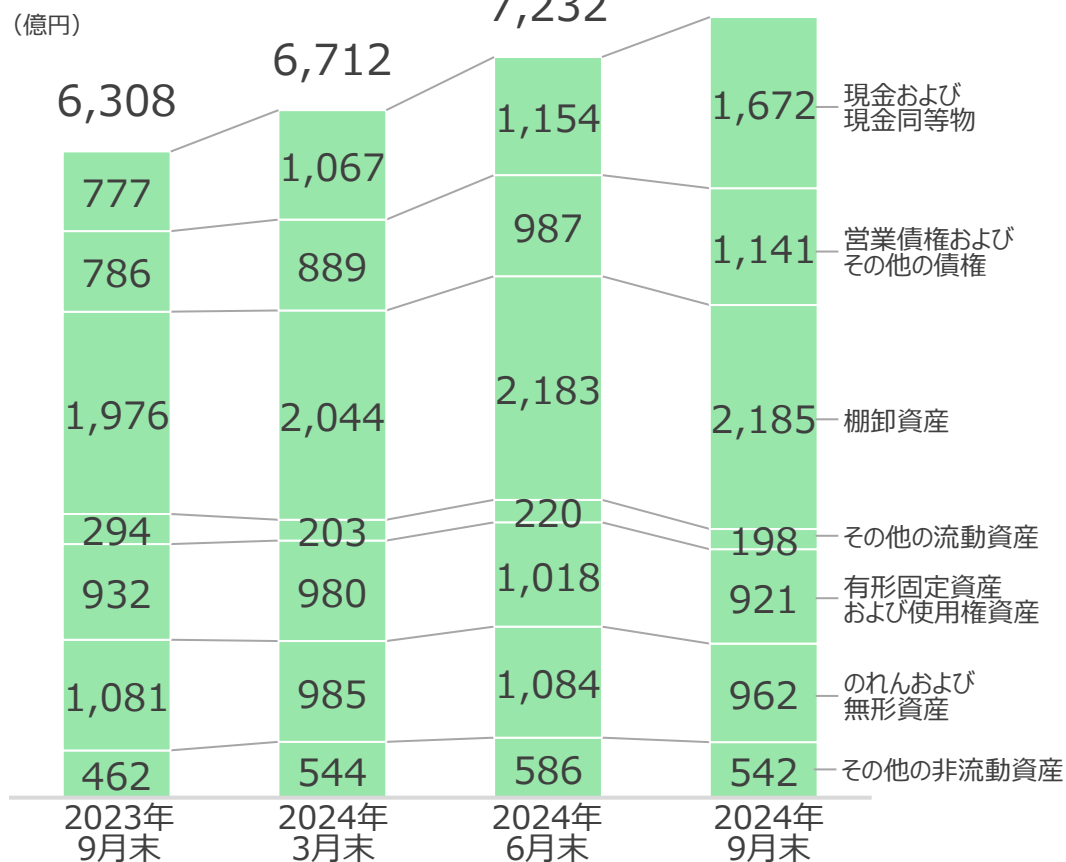
- 営業キャッシュ・フロー
- 投資キャッシュ・フロー
- フリー・キャッシュ・フロー



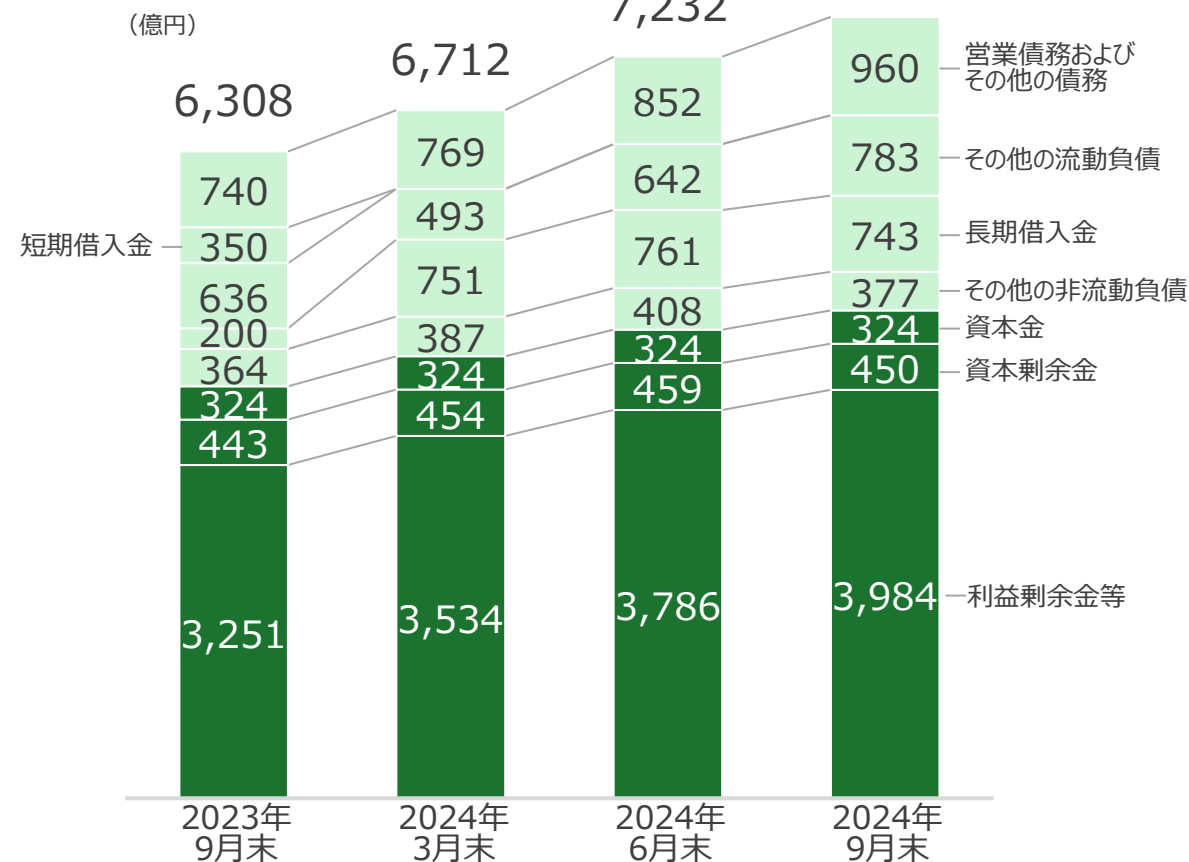
*フリー・キャッシュ・フロー = 営業キャッシュ・フロー + 投資キャッシュ・フロー

連結財政状態

<資産の部>



<負債・資本の部>



親会社の所有者に 帰属する持分	4,018	4,312	4,569	4,758
親会社所有者 帰属持分比率	63.7%	64.2%	63.2%	62.4%

2024年度事業見通し

代表取締役 兼 経営執行役員
Group CEO

Douglas Lefever

All Rights Reserved - ADVANTEST CORPORATION

ADVANTEST[®]

事業環境と半導体テスト市場の動向 <2024年10月時点の見方>

事業環境

- 世界経済においては、半導体の重要性が高まる一方で、地政学リスク上昇による先行きへの懸念も継続
- 半導体市場は、AI関連の高性能半導体需要を中心に、引き続き堅調な需要を見込む
- 一方、AI関連以外の半導体需要は依然として軟調に推移

CY24 半導体テスト市場

- AIの進展が半導体の高性能化と生産需要の拡大を促進しており、旺盛なテスト需要が継続
- 旺盛なテスト需要に対し、当社のテスト供給能力を高めることにより、市場規模見通しの引き上げに貢献すると予想
- 半導体テスト市場全体では、AI関連向けを除いて、依然としてテスト需要は軟調であり、需要の回復はまだらな様相

	CY23実績	CY24推定
SoCテスト市場	約\$3.3B	約\$3.5B - 3.8B (7月時点推定:約\$3.2B - 3.5B)
メモリ・テスト市場	約\$1.1B	約\$1.7B - 1.9B (7月時点推定:約\$1.6B - 1.8B)

Source: Advantest

FY24業績予想

(億円)

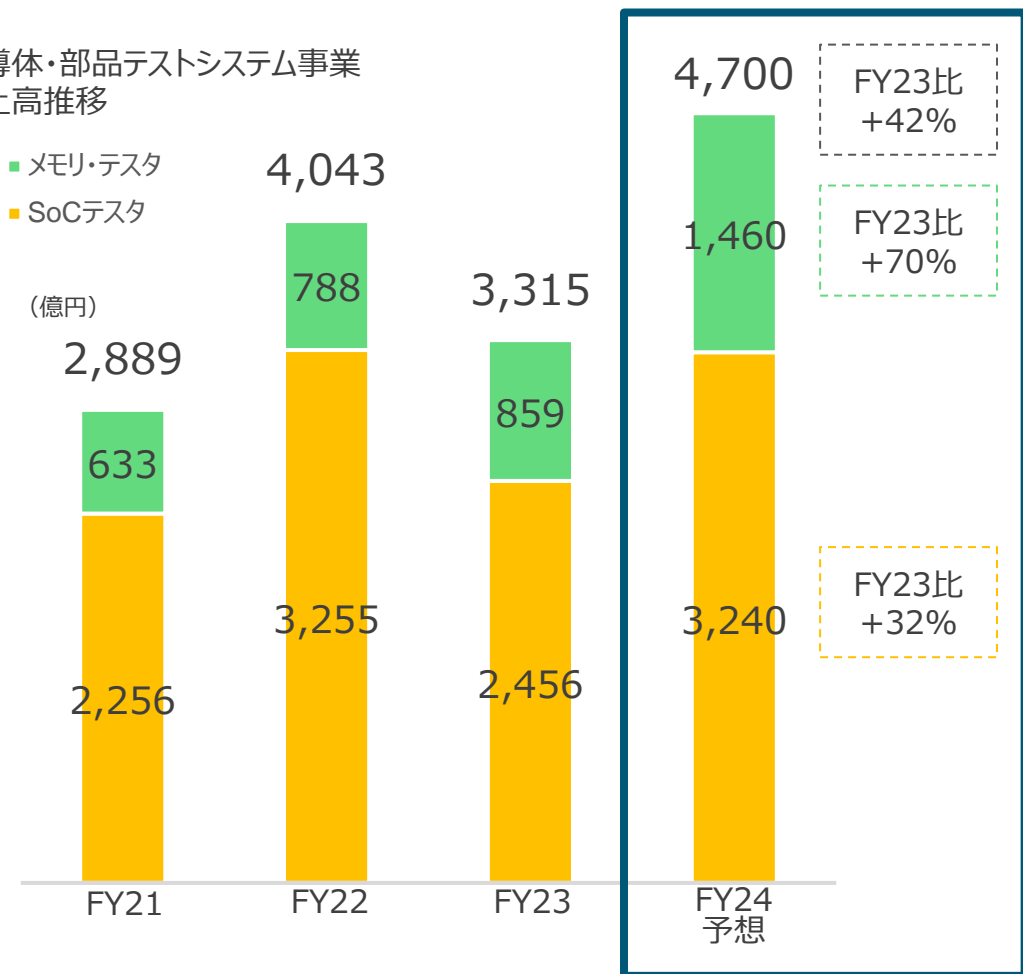
	FY23 実績	FY24							(参考)新旧FY24予想比較	
		FY24		上期実績	下期予想	通期予想	前年度比		2024年7月 時点	修正額
		1Q	2Q				増減額	増減率		
売上高	4,865	1,387	1,905	3,292	3,108	6,400	+1,535	+31.6%	6,000	+400
営業利益	816	313	636	949	701	1,650	+834	2.0倍	1,380	+270
営業利益率	16.8%	22.6%	33.4%	28.8%	22.6%	25.8%	+9.0pts		23.0%	+2.8pts
税引前利益	782	319	607	926	699	1,625	+843	2.1倍	1,385	+240
当期利益	623	239	454	693	527	1,220	+597	+95.9%	1,050	+170
当期利益率	12.8%	17.2%	23.9%	21.1%	16.9%	19.1%	+6.3pts		17.5%	+1.6pts
基本的EPS*1	84.45円	32.35円	61.56円	93.92円	71.09円	165.01円	+80.56円	+95.4%	-	-
研究開発費	655	173	171	344	376	720	+65	+9.9%	700	+20
設備投資	208	44	39	83	137	220	+12	+5.8%	220	-
減価償却費	261	71	72	143	127	270	+9	+3.4%	270	-
為替レート*2	1米ドル	143	153	154	154	140	147	4円 円安	143	4円 円安
	1ユーロ	155	165	168	167	155	161	6円 円安	158	3円 円安

*1: 当社は、2023年10月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。上記の基本的EPSはFY23期首に株式分割が行われたと仮定しての数値を記載しています。業績予想における「基本的EPS」は、2024年9月30日現在の「期末発行済株式数(自己株式を含む)」から「期末自己株式数」を除いた株式数を、期中平均株式数とみなして算定しております。また、下期予想の数値は通期予想から上期実績を差し引き、算出しております

*2: 為替レート変動が今年度の営業利益に与える影響の最新見通しは、対米ドルが1円安時+11億円です。対ユーロは-3億円です

FY24見通し (事業別)

半導体・部品テストシステム事業
売上高推移



半導体・部品テストシステム事業

<SoCテスト> (2024年7月予想比 +320億円)

- HPC/AI向け顧客の納期要求に追従すべく、2Qから製品供給ペースを引き上げ、売上見通しを増額

アプリケーション別内訳	FY21	FY22	FY23	FY24(予)
コンピューティング・通信	60%	65%	60%	85%
車載・産業機器・民生・DDIC*	40%	35%	40%	15%

* DDIC:ディスプレイ・ドライバーIC

内訳比率は実数ではなく、5%近似値で丸めて表示しています

<メモリ・テスト> (2024年7月予想比 +30億円)

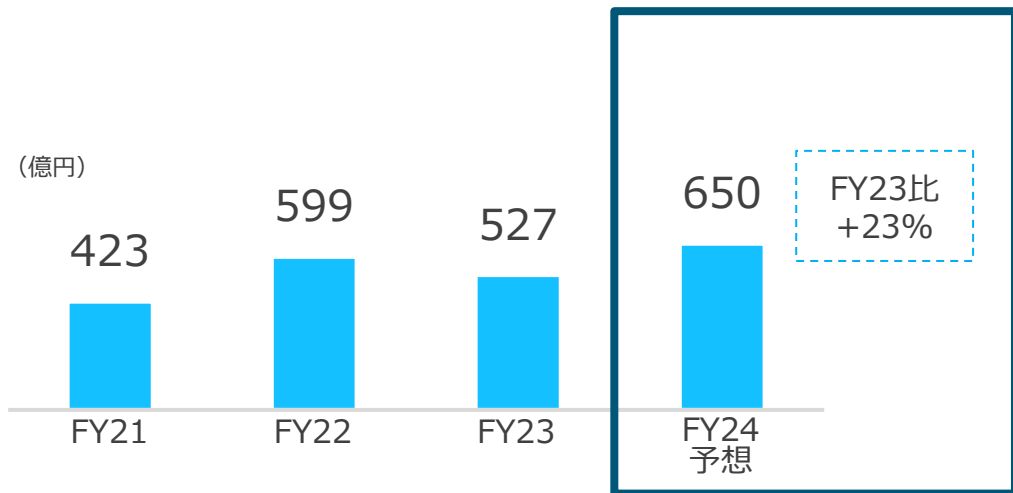
- HBM向けの顧客の旺盛な投資意欲に対し、当社の製品供給体制を整備。下期は上期比で増収を見込む

アプリケーション別内訳	FY21	FY22	FY23	FY24(予)
DRAM	60%	60%	90%	95%
不揮発性メモリ	40%	40%	10%	5%

内訳比率は実数ではなく、5%近似値で丸めて表示しています

FY24見通し（事業別）

メカトロニクス関連事業 売上高推移

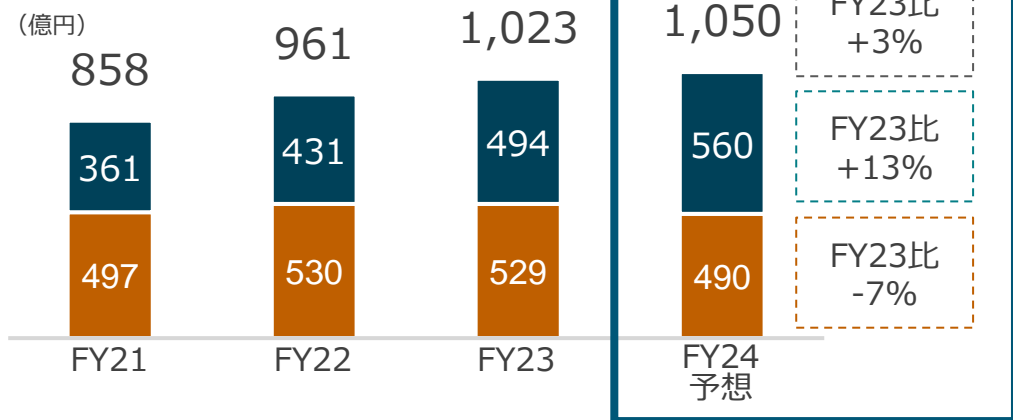


メカトロニクス関連事業 (2024年7月予想比 +20億円)

- テスタ需要増と連動し、デバイス・インタフェースの売上は前年度比で増加見通し
- ナノテクノロジー製品も堅調な販売を見込む

サービス他 売上高推移

- サポート・サービス等
- システムレベルテスト



サービス他事業 (2024年7月予想比 +30億円)

- 当社製品の設置台数の着実な伸びにより、サポート・サービスの需要は堅調
- システムレベルテストは、民生機器関連での不透明感継続を背景に、前年度比で減収見込み

自己株式の取得

- ✓ 株式の取得価額の総額: 500億円（上限）
- ✓ 取得し得る株式の総数: 900万株（上限）（発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合：1.2%）
- ✓ 取得する期間: 2024年11月1日～2025年2月26日

＜第3期中期経営計画(MTP3、2024～2026年度)における株主還元方針＞

- 1株当たり通期30円を最低限とする方針のもと安定的・継続的な配当を実施
- 総還元性向*は、MTP3期間の3年間合計で50%以上を目途とする

(ただし、成長投資機会の発生や事業環境の悪化などにより、これらの株主還元水準は見直される場合があります)

*総還元性向: (配当額 + 自己株式取得額) ÷ 連結当期利益

その他トピックス

□ 統合報告書2024を発行

* Web Link : https://www.advantest.com/document/ja/investors/ir-library/annual/J_all_IAR2024.pdf

□ SoCテスト・システムV93000が発売から25周年

* Web Link : <https://www.advantest.com/ja/news/2024/20240808.html>

□ アドバンテストが2024年度「ポーター賞」（主催：一橋ビジネススクール）を受賞

* Web Link : <https://www.advantest.com/ja/news/2024/20241025.html>

□ IR技術説明会(SoCテスト・ビジネス関連)をウェビナー形式で11月28日に開催予定



Facing the future together